

## ■ 学びの体制とカリキュラム例

学士課程

修士課程

カリキュラム例(学士)

### □ システム工学群

機械・航空宇宙、エネルギー、電子・光、建築・土木工学の教育研究で、社会基盤を支える



#### 機械分野

固体力学、機械力学、流体力学、機械熱力学、伝熱工学、制御工学、誘導制御、機械加工学、創造設計、機械システムデザイン、CAE解析・設計、材料と強度、メカトロニクス、ロボット工学、人工知能システム、熱・流体機関、航空工学、推進工学、航空機構造工学、航空機設計・製図

#### 電子分野

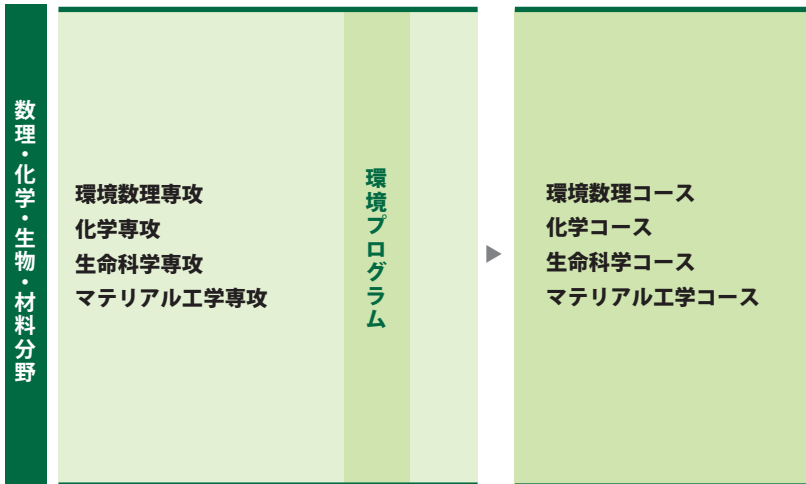
回路・交流、回路・回路網、回路・過渡、電磁気・電場、電磁気・磁場、電磁波・光波、通信処理概論、通信方式、光通信システム、論理回路、計算機アーキテクチャ、電子システム設計、アナログ回路、パワーエレクトロニクス、デジタル信号処理、半導体工学基礎、光デバイス

#### 建設分野

構造物の維持管理、橋梁工学、建築構造設計、コンクリート工学、土質力学、システム解析、コンストラクションマネジメント、流れの科学、建築計画、都市計画、防災システム計画、測量学、衛星リモートセンシング、景観デザイン、環境建築デザイン、建築デザイン演習、建築環境工学、建築設備

### □ 環境理工学群

「地球に優しい」理工学の基礎と応用技術を追求し、新領域の開拓を図る



#### 共通科目

基礎化学、基礎物理学、生命科学、材料力学、データサイエンスの基礎、理工学のフロンティア

#### 環境数理系科目

環境学、環境とシミュレーション、生物環境のデータサイエンス、環境リモートセンシングとGIS

#### 化学系科目

有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、高分子化学、物性化学、触媒化学

#### 生命科学系科目

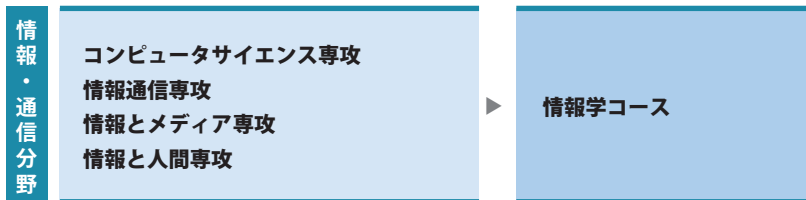
細胞生物学、分子生物学、発生生物学、ゲノム科学、生物資源科学、生化学・生物物理学

#### マテリアル工学系科目

マテリアル熱力学、マテリアルデザイン、マテリアル電子物性、機能デバイス工学、材料プロセス

### □ 情報学群

人々の幸福につながる情報社会のあり方をデザインし、情報化社会を支える

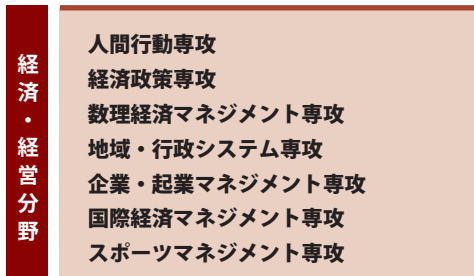


#### 情報・通信分野

計算機アーキテクチャ、オペレーティングシステム、データベースシステム、計算機ネットワーク、ソフトウェア工学、通信理論基礎、ワイヤレスアクセスネットワーク、情報セキュリティ、映像音響メディア、コンピュータグラフィックス、HCI概論、パターン認識・機械学習、学習と推論、認知心理学、脳情報学

### □ 経済・マネジメント学群

経済学と経営学の相乗・統合効果と、心理学、生物学などの先端研究成果との融合で、従来では解決困難な課題に立ち向かう



#### 経済・経営分野

統計学、経営学概論、経営戦略論、経営組織論、企業価値評価論(E)、財務会計論、経営情報システム論、プロジェクトマネジメント(E)、イノベーション論、スポーツマーケティング、地域産業振興論、マクロ経済学、ミクロ経済学、政治経済学、実験経済学、社会心理学、社会生物学、ゲーム理論、金融論、高知経済分析

※(E)は英語で行う授業